

第7次まちづくり提案書 市長提案報告

平成30年5月24日 16:30～17:00

参加者：名取市：山田市長、堤副市長、車塚復興区画整理課長、佐藤班長、古谷氏  
協議会：針生代表、阿部副代表、宇佐美世話役  
事務局：渡辺

1. 提案書の市長提示



2. 資料説明：事務局

3. 意見交換

代表：関上地区の軸となる中央緑道について、関上小中学校の通学路ともなるため、特段の配慮をお願いしたい。特に、昨今の豪雨対策など、県道塩釜亘理線との交差部に付近は傾斜もしているため、雨が滝のように流れて歩行等に障害とならないような対策をお願いする。

市長：何年確立という対策ではない恒久的な対策をとっていく必要があるだろう。

区画整理課長：くぼ地にはならないので、小中学校方面に流れて、排水は十分な対応を計画している。

代表：仙台空港への着陸時に上空から関上の中央緑道が見れるような工夫など、まちのシンボルとして活用していきたい。

市長：提案いただいた内容は、基本設計などへの反映は十分しているのか？

区画整理課長：従来からも調整させていただいてきているが、今回の提案をベースに詳細について調整検討していきたい。特に、高木の配置など、周辺住宅地への落ち葉対策や東屋の設置による休息の場の設置なども広く検討している。

代表：冬場の路面凍結対策もお願いしたい。

市長：そういう多面的な対策も必要だろう。

区画整理課長：商業施設に近接しているゾーンで連続的な樹木の植栽を提案いただいているが、商業施設への横断部分があるため、連続的にならない部分もあるかもしれない。その点については今後も調整させていただきたい。

佐藤班長：花火大会の開催時期をよく聞かれるようになってきている。

市長：来年のまち開きを契機として、花火大会の開催時期も検討が必要だろう。中央公園についても、利活用の仕方を提案していただければと思う。

代表：既に提案はしている。

宇佐美世話役：提案しているが、そのころ「かわまちテラス」の話がなかったため、中央公園での祭りの開催など、今後、どのように連携、調整していくか、検討課題となるだろう。

代表：今後も利活用など、検討課題について提案させていただく予定である。

市長：今回の提案をベースに、まち開きに向けて取り組んでいきたい。

以上

